

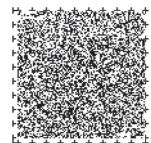
災害に**今**そなえよう！

ひらつか 防災 ガイドブック

令和6年(2024年)1月発行

YouTube Channel
防災ひらつか

楽しく簡単に学べる防災啓発動画を配信中!!
チャンネル登録お願いします



音声コード

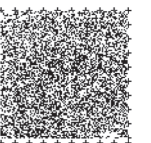
ひらつか防災ガイドブック 令和6年(2024年)1月

平塚市 市長室災害対策課
広告・編集 株式会社シーエム

〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
〒243-0021 神奈川県厚木市岡田3201 シカシンビル1F

TEL.0463-21-9734
TEL.046-228-3771

この冊子には、音声コード「Uni-Voice」が奇数ページの右下、偶数ページの左下に印刷されています。スマートフォン専用アプリ「Uni-Voice アプリ」で読み取ると、音声で内容が確認できます。音声コードの位置を把握できるように、音声コードの横に半円の切り欠きを施しています。



音声コード

発行：平塚市 / 株式会社シーエム

はじめに

日本列島は、常に自然災害の危険と隣り合っており、大規模な地震や台風などの災害は、いつ、どこで発生するのか分かりません。現時点では、首都直下地震や南海トラフ地震などの発生が切迫していることに加え、地球規模の気候変動の影響で集中豪雨や勢力の強い台風といった気象災害が激甚化・頻発化する傾向にあります。

このような大規模な災害の発生に対する備えとして、本市では、市民の皆さまが安心して暮らせるよう、食料や生活必需品、感染症対策用品などの備蓄の拡充や避難所環境の向上、地域での防災訓練の実施支援などに取り組み、災害に強いまちづくりに努めています。

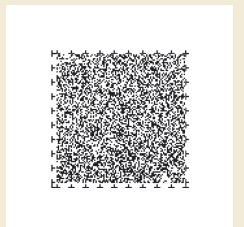
しかし、大規模災害の発生時には、行政による支援や救助に限界があります。災害による被害を最小限に抑えるために、皆さまお一人お一人が防災への関心を高め、日頃から災害に備えることが大切です。また、地域の方々との関わりを深めて、地域の防災力を向上させることも欠かせません。

そこで、この「ひらつか防災ガイドブック」は、災害に関する基本的な知識、避難時の留意点、日頃の備えなど、皆さまが普段から何を準備すべきか、災害が発生したときどのように対処すべきか、ということを知りやすくまとめています。

災害発生時に皆さまが落ち着いて適切に行動できるよう、ご家庭や地域などで幅広くご活用いただき、防災・減災対策の一助としてお役立てください。

令和6年(2024年)1月

平塚市長 落合克宏



音声コード

目次

※本誌に掲載されている情報は2024年1月1日現在のものです。

はじめに 2

平塚市に想定される災害 5

風水害編

避難情報と避難行動 7

風水害に備える 9

風水害時のいろいろな「避難」 12

地震編

地震に備える 13

津波編

津波に備える 19

避難所とは

避難先の種類 22

避難所での滞在・生活 23

日頃からの備え

家族防災会議を開こう 25

家庭で備蓄をしよう 26

日頃からの備え

避難行動要支援者 29

自主防災組織 30

防災訓練 31

被災してしまったら

被災者支援制度 32

災害時のごみ処理 35

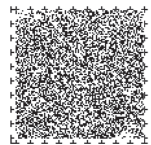
資料

情報収集先 36

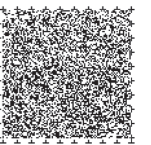
避難先一覧 38

避難所マップ 42

我が家の防災メモ 48



音声コード



音声コード